

北播磨圏域地域医療構想調整会議 開催結果報告

圏域名	令和5年度 第2回 北播磨圏域地域医療構想調整会議
日時	令和5年6月16日(金) 14:00~15:30
場所	小野市うるおい交流館エクラ 市民交流ホール
議長	小野市・加東市医師会長 西山 敬吾 氏
出席者	計41名(委員27名、代理14名)
議事次第 概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 稲見胃腸外科の移転開設について 2 北播磨の在宅医療について
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 稲見胃腸外科の移転開設について 2 北播磨の在宅医療について <p>北播磨地域の在宅医療の状況について、データを基に情報提供し、将来、管内で在宅医療が不足する危険性が高いことを説明し、議論を行った。</p>
協議が調った事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 稲見胃腸外科の移転開設について 全員一致で承認された。 2 医療計画の記載について、以下の内容で記載することで合意を得た。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 在支診の高齢化や自宅が圏域外にあることが多い等のため、一人の在支診医が24時間365日の対応を継続することは困難。 (2) グループ診療を進める必要があり、ICT(バイタルリンク)が有用。 (3) 在支病、地域包括ケア病棟(床)が、在支診の後方支援機能を担うためには、ACP(人生会議)による情報の事前登録が有用。 (4) 訪問看護ステーションは、24時間365日対応に不可欠であるが、小規模なものは経営が難しく、連携による患者の共有等検討が必要 等
次回以降の予定	令和5年9月6日(水)

